

第 1 回評価委員会での主な意見

- 研究所が必要な人材確保、人材育成・継承するというのは非常に大事。行革といった視点では相反する部分もあれば、設立団体（行政）として、中期目標に記載するので、良いのか確認したい。
- 国の各ネットワークに関する記載が、複数箇所あって重複感がある、と記載すべき。
- 「調査研究結果を広く還元する」というが、実際にどういうことか。
- 中期目標の修正案では「解析」を除いて、収集、提供に関する機能を充実させる、という表現である。中期目標 5 年間で充実させるのは、「収集」と「提供」だと読める。資料を見ると、“現状において実施できていない情報の解析については削除”と記されているが、少し無理がある。
- 前の案では「解析」というのがある。わざわざ「解析」を削除するという意味合いが、なかなか理解できない。
- ウイルスの解析などの業務は行っているはず。
- 地方衛生研究所の基本的な四本柱に、「公衆衛生情報の収集、解析、提供」があるはず。疫学情報に関する事など、地衛研として保健所と連携してなすべきことは、いわゆるスケールメリットを出してやろう、と書いておくべきではないか。
- 「解析」の箇所は、全体を整理していただき、前回の文章をふまえて再考されたい。
- 感染研では FETP。新型インフルの時もそうだが、やはりそういった機能は必要。いくつかの地衛研でそうした研修を受講している。
- 「2 地方衛生研究所の広域連携に関する役割」では、文章が冗長であり、もう少し簡潔にすべき。

<p>○ 「全国地方衛生研究所協議会」と記載されているが、「地方衛生研究所全国協議会」ではなかったか名称を確認されたい。</p>
<p>○ 関空等、様々な意味で“西の玄関口”になっていることから、これからの感染症も含め、やはり西日本の拠点くらいの気構えをしても良いと思う。</p> <p>○ 人材や予算を投入しないと、西の拠点にはなれないので、それを覚悟したうえで臨まれたい。</p>
<p>○ 「新たな事業展開」では、もともと「産官学」や「関係機関」といった文言が入っていたが、なぜそのように記載しているのか、意味合いが理解できない。</p>
<p>○ 組織マネジメントで、「法人運営の責任体制を明確にし、」というのは、ガバナンス体制を整備し、業務運営も適切に行うことだと思う。トップのリーダーシップが発揮できる組織、権限、人事の制度を整えることが重要。</p>
<p>○ 第4の「固定的経費の抑制」では、「固定的経費」に明確に限定することに何か意味があったのか。単なる経費抑制ではいけないのか。機能強化が一義であるにせよ、無駄な経費カットするという姿勢は必要なことではないのか。</p>
<p>○ 地独法人化をして統合したという意味が最大限発揮できるようにしてもらいたいと思う。中期目標の中身が具体的に明らかに機能するようにしていただきたい。</p>
<p>○ 「新たな事業展開」の最初の5行で、こういうこともやっていきます、涵養しますよってということだが、後ろ2行で、早くもブレーキ踏んでいるように思う。この2行が必要か？</p>
<p>○ インバウンド、民泊等で、昔多かったトコジラミとか感染症が発生するかもしれない。ホテルならばきちっとやるが、不特定多数になれば、そこから周りの住民に感染拡大していくとか、違った問題が生じないか心配。公衆衛生上の問題や様々な対策など、地衛研が取り組むべき分野ではないか。</p>